

支援先

県内製造企業, 県内サービス企業等

【目的】

茨城県では、県内の中小製造業の生産性を向上するため、平成 29 年度に「IoT・ロボット研究会」を設立し、自動化・省力化を促進する IoT・ロボットに関する最新技術の情報提供や当センターに設置した模擬スマート工場において実際の企業の課題を解決する共同開発等を実施しています。

平成 30 年度からは、この取組みをサービス産業にも拡大するため、「IoT・ロボット研究会」内に「サービス産業分科会」を設立しました。この分科会では、サービス産業において IoT 等を活用した新たなビジネスやサービス創出のための企画立案や実証実験等に取り組んでいます。

【内容】



図 1 研究会での講演の様子



図 2 研究会での展示・デモの様子



図 3 分科会での講演の様子

<H30 IoT・ロボット研究会>

これまでに 3 回の研究会を開催し、ロボットやセンサ等の最新技術や自動化・省力化の考え方に関する講演を通じて、製造現場における IoT・ロボット活用の啓蒙を図りました。

○第 1 回「サービスロボット技術の現状と未来」(H30. 6. 29)

講師：富士通株式会社 早川成廉氏

参加者：36 社 58 名

○第 2 回「工場ですでに使われるセンサ」(H30. 8. 7)

「IoT で変化する社会と製造業の未来」

講師：オムロン株式会社 遠藤明浩氏, 泰泉寺忠光氏

参加者：35 社 63 名

○第 3 回「無駄のない FA のすすめ」(H30. 10. 26)

講師：株式会社未来創造技術研究所 宮川孝文氏

参加者：19 社 33 名

<H30 サービス産業分科会>

これまでに 2 回のオープンセミナーを開催し、全国の IoT 活用事例や県内 IT 事業者の紹介等を通じて、サービス創出に関する企業のニーズを引き出しました。

○第 1 回「地方版 IoT 推進ラボ選定地域等におけるサービス業の IoT 事例紹介」(H30. 7. 31)

講師：独立行政法人情報処理推進機構 中村慧氏

参加者：38 社 45 名

○第 2 回「中小サービス産業に IoT はどう役立つのか? ~全国事例から発想を学ぶ~」(H30. 10. 5)

講師：株式会社リックテレコム 石原由美子氏

参加者：35 社 51 名

<今後の予定>

研究会, 分科会ともにワーキンググループ活動を実施し、自動化・省力化を実証する共同開発や新たなサービス創出に向けた企画立案・実証実験等に取り組んでまいります。

基礎となった事業

平成 30 年度 中小企業 IoT 等自動化技術導入促進事業  
(H30 地方創生推進交付金)

現在の担当部門

技術基盤部門	部門長	若生 進一	TEL:029-293-8575
	主任	磯 直樹, 平間 毅, 石川 卓	
技術融合部門	部門長	青木 邦知	TEL:029-293-7482
	主任	岡田 真, 前島 崇宏	